



学生募集

日本版デュアルシステム[2年課程]

専門課程活用型デュアルシステム訓練は、工科系大学の実践に即したカリキュラムと企業実習(最大3ヶ月)を活用して短期大学の修了資格を得るシステムです。

岡山以西
唯一!

定 員 10名

対 象 者 高等学校を卒業又はそれと同等以上の学力を有すると認められる概ね55歳未満の方

修 業 年 限 2年 令和6年6月3日(月)入校

受 験 料 18,000円

入校時諸経費 ●前期授業料：195,000円
(後期授業料：195,000円(現行))
●テキスト代： 45,000円程度(2年分)
●作業服代等： 16,000円程度(別途ご相談下さい)
●総 合 保 険： 16,000円程度(2年間有効)
●自 治 会 費： 20,000円(2年分)
※入校料(入学金)はかかりません

取得可能資格 技能士補(2級技能検定学科免除)

出願について 出願に必要な書類の郵送を希望される場合は、学務課(下記)までお問い合わせください。

入試日程

応募期間 令和5年12月7日(木)～令和6年5月2日(木)

出願・試験・合格発表日程

	出願締切	試験日	合格発表
第1回	1月11日(木)	1月18日(木)	1月25日(木)
第2回	3月7日(木)	3月14日(木)	3月21日(木)
第3回	4月4日(木)	4月11日(木)	4月18日(木)
第4回	5月2日(木)	5月10日(金)	5月17日(金)

選考方法 書類審査・面接・確認テスト



減免・融資制度

■ 授業料減免制度

授業料減免制度は、全額減免、一部減免(全額の2/3または1/3の額を減免)があります。年2回(前期：4月・後期：10月)各195,000円を徴収する授業料について、全額減免では各期の195,000円、全額の2/3減免は130,000円、全額の1/3減免は65,000円が免除されます。前期に減免されても後期の減免には再度申請が必要です。成績や経済状況など一定の条件を満たす必要があります。

■ 技能者育成資金制度

経済的な理由など、一定の要件を満たした場合に、労働金庫から一定限度額まで融資が受けられる制度です。自宅通学生は年額600,000円、自宅外通学生は年額690,000円の融資を受けることができます。

なお、当校は日本学生支援機構の奨学金貸与事業の対象となりません。

■ 倉敷市奨学生

倉敷市内に本人または本人と生計を一にする家族が1年以上住所を有する者など一定の応募資格を満たす学生については、貸付型(無利子)の制度に申請できます。

詳しくは倉敷市教育委員会学事課のホームページ(URL) <https://www.city.kurashiki.okayama.jp/gakuji/shougakukin/> をご確認ください。

■ その他、国の融資制度

日本政策金融公庫の教育一般貸付の対象校となっています。



【個人情報の取扱いについて】

「応募に伴い提出された個人情報」については、入校者選考を目的として使用するものであり、それ以外に使用することはありません。また、取得した個人情報については「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律(平成15年度法律第59号)」に基づき本校において適切に管理します。

■ お問い合わせ ■

厚生労働省所管



〒710-0251 倉敷市玉島長尾 1242-1

TEL 086-526-6946 (学務課)

URL <https://www3.jeed.go.jp/okayama/college/>

当校HP



就職率
100%

(令和元年～4年実績)

NOKAIDAI で学ぶ
2024年度6月入校[2年間]

メカトロニクス技術科 募集案内

ものづくりを目指すあなたへ
即戦力の人になる。



メカニクス

専門性を育む
知識と技能

エレクトロ
ニクス

コントロール



学科HP

メカトロニクス技術科は『学び直したい人』や『技術を身に付けたい人』を応援しています。



メカトロニクス技術科 3つの特徴

1 少人数制できめ細やかな指導
学生ひとりひとりの理解度を確認しながら、授業を進められる少人数制クラス。

2 実習実験を重視したカリキュラム
大学校での実験実習と、企業での実習を中心としたカリキュラム

3 就労しながら技術習得
修了前の約2ヶ月間の就労型実習は、企業で技術を習得しながら賃金を得ることができます。

メカトロニクス技術科とは…

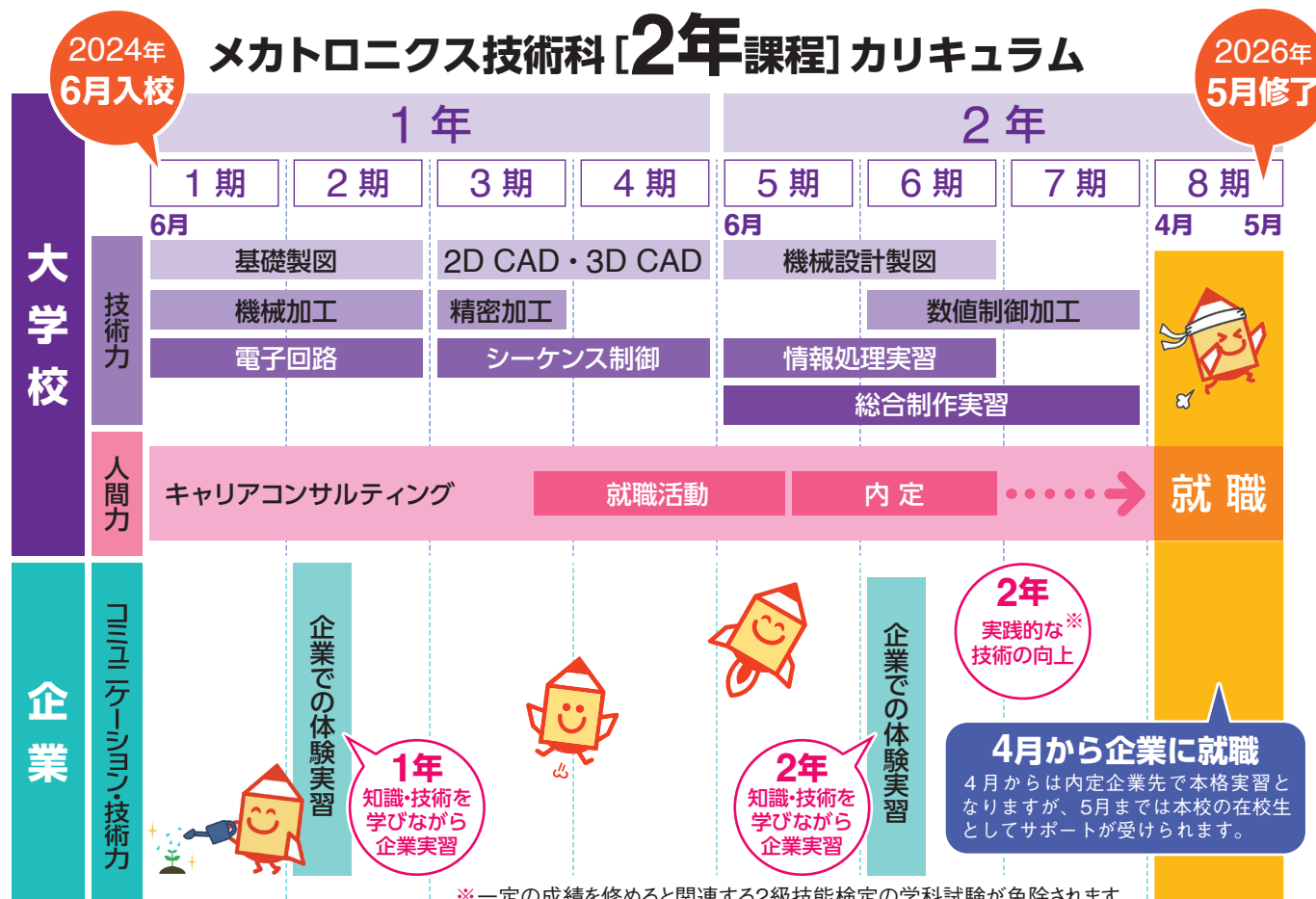
生産システムに必要なIoT、ICT、DXに対応できる教育訓練を行います。また企業内技術教育訓練では、産業界の現場に密着し、即戦力となる実践的な技能・技術を習得します。

授業 Pick Up!



★大学校と企業で習得する2つのシステムが魅力!!

大学校の専門課程カリキュラムと企業における実習訓練を一体的に組み合わせた人材育成システムです。



★年に複数回行われる入校試験＝受験チャンスが多さが魅力!!

定期的に入校試験を行っているので、自分のタイミングで入校試験を受けられます。

出願締切と 試験日程	出願締切		試験日	
	第1回	1月11日(木)	→	1月18日(木)
	第2回	3月7日(木)	→	3月14日(木)
	第3回	4月4日(木)	→	4月11日(木)
	第4回	5月2日(木)	→	5月10日(金)

先輩からのメッセージ

専門課程
メカトロニクス技術科
(18期生)
三宅 健太さん



元々機械いじりが好きで、機械を分解することや、電気で動くことに興味があり入校しました。メカトロニクス技術科では、機械分野だけでなく、電気や制御技術も学ぶことができるので、機械をより高度に動かす技術を学べることに魅力を感じています。

また、インターンシップが授業の中に組み込まれているので、将来、仕事に就いたときに即戦力として活躍できる能力を身につけられることも、当科を選んだ理由の一つです。

クラスは少人数で、さまざまな経験を持つ、幅広い年齢層の同級生たちと切磋琢磨しながら、毎日授業や実習に励んでいます。

現在、目指している就職先があるため、「ものづくり」に必要な高度な技術や実践力を幅広く、早く身につけ、「ものづくり」の現場で求められる人材になれるよう、日々スキルアップしています。

OBからのメッセージ

2023年5月修了
ゼノー・テック 株式会社
村松 永遠さん



メカトロニクス技術科では、「機械」、「電気」、「情報」それぞれ専門知識を幅広く学べたことが非常に良かったです。また、メカトロニクス技術科の特徴である企業実習では、ポリテクカレッジの卒業生の方々に大変優しく接していただけ、充実した職業経験をすることができました。また、会社の雰囲気が知れたのが大変良かったと思いました。

現在、放電グループに配属され、ワイヤー放電加工の業務に従事しています。メカトロニクス技術科在学中に学んだ測定技術や製図で学んだ知識、NC工作機械で学んだNCプログラムがワイヤーカットの仕事に活かされています。上司からは、早く様々な機械が操れるようになってほしいと言われています。頑張ってみんなりに頼られる人材になりたいと思っています。

メカトロニクス技術科で、日本の「ものづくり」を支える人材として活躍できるエンジニアを目指してみませんか。

企業からのメッセージ

当社は、ミクロン単位の極めて高い精度が求められる「粉末冶金金型」の国内トップメーカーとして、自動車(特にエンジン関連部品)をはじめとする様々なものづくりを社内一貫生産体制で支えています。近年、金型に求められる形状・精度は複雑化・高精度化の一途を辿っており、当社もこれまで培ってきた知恵と経験を活かしお客様のニーズに応えています。今後もお客様のニーズに応え続けていくためには、確かな機械加工の技術力のみならず、設計なども含めた幅広い知識・技能が必要になってきます。

能開大においては多くの実習がカリキュラムに組み込まれており、卒業後現場で活躍できる技術を身に付けることができるため、当社を含め様々な企業が求める人材を輩出されてきております。

実際に当社では現在25名を超える能開大の卒業生が在籍しており、能開大での学びを活かして第一線で活躍してくれています。

これから能開大に入られる皆さん、能開大では実践的な学びを得られる環境は揃っていると思います。是非自発的に学ぶ姿を大切に、モノづくりの現場で活躍できる人材に育っていかれることを期待しています。

(ゼノー・テック株式会社)

